

## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 19 年 8 月 3 日

上場会社名 イフジ産業株式会社 上場取引所 JQ  
 コード番号 2924 URL <http://www.ifuji.co.jp>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）藤井 徳夫  
 問合せ先責任者（役職名）常務取締役総務部長（氏名）仁田坂 功 TEL (092)938 - 4561

（百万円未満切捨て）

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の業績（平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 3 月期第 1 四半期	2,206( 0.8)	6( 90.1)	2( 95.6)	1( 96.6)
19 年 3 月期第 1 四半期	2,188( 5.6)	62( 184.9)	62( 238.1)	29( 77.9)
19 年 3 月期	9,269	70	75	29

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	0 18	
19 年 3 月期第 1 四半期	5 38	
19 年 3 月期	5 25	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	7,129	2,231	31.3	401 54
19 年 3 月期第 1 四半期	6,495	2,271	35.0	408 71
19 年 3 月期	6,655	2,257	33.9	406 34

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 1 四半期末
	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	
20 年 3 月期第 1 四半期	

3. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	4,300	(1.4)	113	(14.5)	105	(20.7)	50	(28.7)	9	07
通期	9,300	(0.3)	268	(282.9)	250	(231.9)	122	(334.5)	22	11

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰や円安の継続、金利の上昇といった不安材料は内在しているものの、堅調な企業業績を背景とした設備投資の増加や、雇用・所得環境の改善による個人消費の回復などにより、景気は緩やかに拡大しております。

鶏卵業界におきましては、バイオ燃料需要増や円安による原料穀物の高騰により配合飼料価格が引き続き上昇するなど、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社におきましては、販売数量は前年同期比で4.1%増となりました。また、売上高は、鶏卵相場が前年同期に比べ低く推移したものの、販売数量の増加もあり、前年同期比0.8%増の2,206百万円となりました。

しかしながら、損益面については、厳しい原料購買環境の中で積極的な在庫政策を進めるため、原料買付けを増やしたこともあり、仕入コストが増加し、営業利益は前年同期比90.1%減の6百万円、経常利益は同95.6%減の2百万円、四半期純利益は同96.6%減の1百万円と前年同期に比べ大幅に減少する結果となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における資産につきましては、前事業年度末に比べ474百万円増加し7,129百万円となりました。増減の内訳は、流動資産では現金及び預金の増加74百万円や在庫政策によるたな卸し資産の増加333百万円、売掛金の減少216百万円等があり、また固定資産では福岡新工場用地を取得したことによる土地の増加271百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ500百万円増加し4,897百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加255百万円及び長期借入金の増加205百万円によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ26百万円減少し2,231百万円となりました。これは主に、配当金の支払等により利益剰余金が26百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は31.3%となりました。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成19年5月8日に公表した業績予想は変更しておりません。

前事業年度の後半において原料手当てが追いつかず原料コストの大幅な増加を招いたことから、当事業年度は積極的な原料買付けによる在庫政策を行い、また、当第1四半期において一部で販売価格の改定を実施しており、これらが今後の業績に寄与してくるものと考えております。

なお、本資料に記載している業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断した見通しであり、これらは、今後の経済環境、業界環境、鶏卵市況の動向、競争状況等の変化により大きく異なる結果となる可能性があります。

### 4. その他

#### (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準および、その他影響額が僅少なものについては、一部に簡便的な方法を採用しております。

#### (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

当事業年度より法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法で計上しております。

また、当事業年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能限度額まで償却が終了している資産については、残存簿価を5年間で備忘価額まで均等償却する方法で行っております。

この結果、営業利益、経常利益、税引前四半期純利益がそれぞれ1百万円減少しております。

5.(要約)四半期財務諸表

(1)(要約)四半期貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第1四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第1四半期末	増 減		(参考)前期末 平成19年3月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>					
1.現金及び預金	700	712	12		637
2.受取手形	108	85	22		77
3.売掛金	985	1,180	194		1,396
4.たな卸資産	383	732	349		399
5.その他	60	75	14		30
貸倒引当金	19	19			19
流動資産合計	2,220	2,767	547	24.7	2,523
<b>固定資産</b>					
1.有形固定資産					
(1)建物	1,571	1,437	134		1,469
(2)機械及び装置	567	461	105		469
(3)土地	1,716	1,988	271		1,716
(4)その他	36	63	26		66
有形固定資産合計	3,893	3,950	57	1.5	3,723
2.無形固定資産	28	17	11	39.5	20
3.投資その他の資産					
(1)投資有価証券	82	63	19		64
(2)関係会社株式	117	117			117
(3)繰延税金資産	125	131	5		131
(4)その他	35	100	64		94
貸倒引当金	8	19	11		19
投資その他の資産合計	352	393	40	11.4	388
固定資産合計	4,274	4,361	86	2.0	4,131
資産合計	6,495	7,129	634	9.8	6,655
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
1.買掛金	249	661	411		676
2.短期借入金	1,126	1,399	272		1,143
3.賞与引当金	60	45	15		31
4.役員賞与引当金	4	4			
5.その他	358	375	17		350
流動負債合計	1,799	2,486	686	38.2	2,200
<b>固定負債</b>					
1.長期借入金	2,070	2,020	49		1,814
2.役員退職慰労引当金	329	366	36		357
3.その他	24	24			24
固定負債合計	2,424	2,411	13	0.5	2,196
負債合計	4,224	4,897	673	16.0	4,397
<b>(純資産の部)</b>					
<b>株主資本</b>					
1.資本金	455	455			455
2.資本剰余金	366	366			366
3.利益剰余金	1,440	1,413	27	1.9	1,439
4.自己株式	4	4	0	0.9	4
株主資本合計	2,258	2,231	27	1.2	2,257
<b>評価・換算差額等</b>					
1.その他有価証券評価差額金	12	0	12	98.6	0
評価・換算差額合計	12	0	12	98.6	0
純資産合計	2,271	2,231	39	1.8	2,257
負債及び純資産合計	6,495	7,129	634	9.8	6,655

イフジ産業㈱(2024) 平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況(非連結)

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期		増 減		(参考)前期 平成19年3月期
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額
売上高	2,188	100.0	2,206	100.0	18	0.8	9,269
売上原価	1,799	82.2	1,866	84.6	66	3.7	7,918
売上総利益	388	17.8	340	15.4	47	12.3	1,351
販売費及び一般管理費	325	14.9	334	15.1	8	2.7	1,281
営業利益	62	2.9	6	0.3	56	90.1	70
営業外収益	7	0.3	5	0.2	2	30.5	35
営業外費用	7	0.4	8	0.4	0	11.7	29
経常利益	62	2.8	2	0.1	59	95.6	75
特別利益			7	0.3	7		
特別損失							0
税引前四半期(当期)純利益	62	2.8	10	0.4	52	84.0	74
法人税、住民税及び事業税	42	1.9	25	1.1	17	41.6	49
法人税等調整額	10	0.5	16	0.7	5	55.3	3
四半期(当期)純利益	29	1.4	1	0.0	28	96.6	29

(2) (要約)株主資本等変動計算書

当四半期(平成20年3月期 第1四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	455	366	1,439	4	2,257
事業年度中の変動額					
剰余金の配当			27		27
四半期純利益			1		1
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)					
事業年度中の変動額合計(百万円)			26		26
平成19年6月30日残高(百万円)	455	366	1,413	4	2,231

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
平成19年3月31日残高(百万円)	0	2,257
事業年度中の変動額		
剰余金の配当		27
四半期純利益		1
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	0	0
事業年度中の変動額合計(百万円)	0	26
平成19年6月30日残高(百万円)	0	2,231

6. 販売の状況

平成19年3月期第1四半期の品目別売上高

	前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期第1四半期)		増減率 (%)	(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)		金額(百万円)	構成比(%)
生液卵	1,650	75.4	1,712	77.6	3.8	7,001	75.5
凍結卵	379	17.4	313	14.2	17.4	1,467	15.8
液卵計	2,029	92.8	2,026	91.8	0.2	8,469	91.3
卵加工品	60	2.7	103	4.7	71.5	378	4.1
その他	98	4.5	77	3.5	21.4	421	4.6
合計	2,188	100.0	2,206	100.0	0.8	9,269	100.0